

# 平成24年成人式

— 40名の新たな  
門出を祝福 —

1月8日、コミュニティセンターにおいて、平成24年成人式が開催されました。当日は、新成人の門出を祝うかのように晴天に恵まれ、対象者40名中35名の方が式典に出席し、振袖やスーツ、はかま姿など華やかな装いに身を包み、懐かしい友人との再会を喜んでいました。

式典では、若林全村長が式辞において新成人を祝福し、続いて、高野勉教育長のあいさつ、来賓である眞下昉身村議会議長、大久根宏教育委員長の祝辞をいただきました。その後、村および選挙管理委員会から記念品が



贈られ、最後に、新成人を代表して、立澤健太さん（御堂）がお礼の言葉を述べました。

成人式を迎えられた皆さんの今後のご活躍を期待します。



▲恩師の畑先生、戸口先生と一緒に記念撮影



## 新成人お礼の言葉 立澤健太さん

偶然同じ時代に生まれ、同じ場所で学び、埼玉県唯一の村の中学校を卒業した私たちは、全員無事にこの日を迎えることができました。今日のは、私たち新成人にとって忘れられない一日になることは言うまでもなく、またその機会を設けていただいたことに新成人を代表して重ねてお礼申し上げます。

昨年は、3月11日の東日本大震災で多くの方が被災しました。私たちは被災された方々の分もしっかりと一日一日を充実させて、新成人として責任感を持って生活していかなければいけないと強く感じています。そして、今日という日が当たり前の一日ではないということを感じているかなければなりません。このような時だからこそ、家族や友人

そして周りの人たちの“絆”を大切に、これからの日本社会を担う私たち新成人の“底力”を見せたいと思います。社会人としてはまだまだ未熟な私たちですが、成人としての門出を迎えた今、社会人としての自覚や責任を持って、これから社会に出ることをここに誓います。（抜粋）



▶お礼の言葉を述べる  
立澤健太さん



▶村記念品を受け取る  
稲葉由香さん



▶選管記念品を受け取る  
小林美喜さん